

# 改造日報

湯恩伯

發行人  
中國陸軍

第三方面軍司令部

定價 一部 國幣 十元

發行所 乍浦路四五五號

電話 編輯部 四一八六七  
營業部 四二五〇〇  
四二二九二

## 戦後上海における対日宣伝機関と

## その刊行物 解題・細目

◆編・解題 趙夢雲 東大阪大学教授

ゆまに書房

### 發刊の辭

八月十二日、日本が正式にポツダム會議の宣言を受諾し、こゝに數年  
にわたる苦戦を終結した。しかし日本國民の腦裡にはなほ軍國主義の余  
毒が完全には肅清せられずにある。上海日本居留民集中區域にも不斷に  
馬鹿げた謠言が散布せられ、人心は動搖してゐる。かゝる現象の存在は  
絶対に許されない。吾々は毅然として日本語新聞を發行して 正確な報道  
と啓蒙の責任を負はんとするものである。こゝに發刊に當り數言讀者に

に自從せしめたことも同責さるべ

二、中國と日本とは魯爾輔車の關  
外れるならば、日本は救はれ得な  
の大業また悪影響を蒙らざるを得  
して深く注意を拂ふ所以である

三、日本國民は過去に於て軍閥に  
落するに至つた。こゝに中國は非  
民を救出せんとするものであり、

敗戦直後、上海在住の日本人  
向けに發行された「改造日報」  
など、日文・中文の新聞・雜  
誌の記事題目を最大限採録。  
現在では閲覧困難な資料から、  
戦後日中關係の一端を示す記  
事細目。最新の研究成果を踏  
まえた解題を掲載。

